

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

275P

事業名		【拡充・人口減少対策】 小中学校学力向上対策事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他 一 般 財 源	
344万0					344万0	
事業期間		平成26年度～			総事業費	
【事業目的】						
学力向上への取組について成果を上げている先進地を視察し、本市の施策を見直し、改善を図ります。また、児童生徒の学力の新たな検証軸として、本市独自の学力調査を実施することにより、学力の定着状況を把握・分析し、各学校における取組の充実・改善に役立てます。						
【事業概要】						
学力の定着状況の 把握・指導の改善		① 本市独自の学力調査の実施 ・新たな検証軸として学力調査を設けます。 対象：小学2・3・4年生、中学1年生 教科：国語、算数（数学） 実施期間：平成27年度1学期 方法：調査問題及び集計等は、外部委託をします。				
指導力の向上		② 市内小中学校学習問題配信サービス 対象：小学1年～6年生 中学1年～3年生 教科：国語、算数・数学				
		③ 学力向上に向けた取組の先進地への視察 ・秋田県へ2名（指導主事、教員）				
【成果】						
平成26年度全国学力・学習状況調査の結果 小学校算数Aが、全国平均を超えました。 小学校算数Aを含み、8項目中5項目が全国平均との差を縮めることができました。 (数値は、島原市平均－全国平均) H25年度 小学校（算数A - 1.4 国語B - 5.4 算数B - 3.8） 中学校（国語A - 3.9 国語B - 5.6） H26年度 小学校（算数A + 0.6 国語B - 4.0 算数B - 2.5） 中学校（国語A - 1.9 国語B - 3.6） 縮めたポイント 小学校（算数A + 2.0 国語B + 1.4 算数B + 1.3） 中学校（国語A + 2.0 国語B + 2.0）						
科目	10 款	1 項	2 目	目名称	事務局費	学校教育課
	前年度まで			今年度	来年度以降	
事業計画	①本市独自の学力調査 小4・中1 教科 国語・算数（数学）			上記事業を実施	引き続き実施予定	
	②学習問題配信サービス 小学1～6年 教科 算数					

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

275P

事業名		【継続】 外国語指導助手招致等事業				
当初予算額		財 源 内 訳				(単位：千円)
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
1,881万7						1,881万7
事業期間		平成6年度～			総事業費	
【事業目的】 児童生徒が外国語指導助手の協力を得て、言語や文化に対する理解を深めることと、実践的コミュニケーション能力の基礎を養うことを目的としており、グローバル化した社会で「生き抜く力」を育成します。						
【事業概要】 《配置人数》 4名（全小・中学校対象） 《配置校》 一中、二中、三会中、有明中 《訪問校》 三中、全小学校 中学校4校を配置校（ベース校）とし、中学校については週あたり2～3回、小学校については週あたり1回程度訪問し、中学校英語や小学校外国語活動における学習指導の補助をしています。						
《活動内容》 ①授業における支援 ・教科担任のアシスタントとして授業をサポートします。 ・授業中に児童・生徒に対して、積極的に働きかけ、実践力を身に付けさせます。 ②授業内容の計画作成における連携 ・教科担任等からの要望により、指導案を共に作成し、授業での役割分担を明確にした効果的な指導につなげます。 ③教材研究 ・児童・生徒の実態に即した教材を作成します。						
【成果】 ①全小・中学校を訪問し、授業で活用しています。 活用状況（平成25年8月～平成26年12月の平均） 小学校 1日平均 4.5時間 中学校 1日平均 3.4時間 ②中学校の定期テストにおけるリスニングテストで活用しています。 ③学校の掲示板にALTのコーナーを設け、外国の文化の紹介等を行うことによって、児童生徒の外国語に対する興味・関心を高めるのに役立っています。						
科目	10 款	1 項	2 目	目名称	事務局費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

275P

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

275P

事業名	【継続】 不登校児童生徒適応指導事業																																																																												
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)																																																																												
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源																																																																								
229万4					229万4																																																																								
事業期間	平成8年度～			総事業費																																																																									
【事業目的】 心理的又は情緒的理由により登校できない状況にある児童生徒に対し、個別や小集団での相談・指導を行いながら、学校への復帰を目指し、集団生活に適応する力を育てます。																																																																													
【事業概要】 〔要因・背景〕 「不安など情緒的混乱」「無気力」の割合が多いと言われていましたが、複合（複合的な理由によりいずれの理由が主であるか決めがたい）の割合が最近多く、要因・背景の複合化や多様化の傾向があります。そういう中、上記事業目的を持って設置してある本市適応指導教室は、そのニーズに対応できる機関の一つとしてその存在価値は大きいものになっております。																																																																													
[対策] ※平成27年2月現在の状況 1 島原市適応指導教室 【ひまわり教室】（本市事業）  1週間の生活(例) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>月曜日</th> <th>火曜日</th> <th>水曜日</th> <th>木曜日</th> <th>金曜日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9:30</td> <td colspan="5">通 級 時 間</td> </tr> <tr> <td>9:40</td> <td colspan="5">朝 の 活 動</td> </tr> <tr> <td>10:00</td> <td colspan="5">朝 の 会</td> </tr> <tr> <td>10:50</td> <td>ひまわり タイム</td> <td colspan="4">学 習 タイム</td> </tr> <tr> <td>11:00</td> <td colspan="5">休 み 時 間</td> </tr> <tr> <td>11:50</td> <td colspan="3">学習タイム</td> <td>自由タイム 軽スポーツ</td> <td>ひまわり タイム</td> </tr> <tr> <td>13:00</td> <td colspan="5">昼 食 ・ 昼 休 み</td> </tr> <tr> <td>13:30</td> <td colspan="5">通室報告・読書タイム</td> </tr> <tr> <td>14:30</td> <td>軽スポーツ</td> <td>チャレンジ 登校</td> <td>陶芸教室</td> <td>ALT 茶道教室</td> <td>チャレンジ 登校</td> </tr> <tr> <td>15:30</td> <td colspan="5">清掃・帰りの会</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">帰 宅</td> </tr> </tbody> </table>							月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	9:30	通 級 時 間					9:40	朝 の 活 動					10:00	朝 の 会					10:50	ひまわり タイム	学 習 タイム				11:00	休 み 時 間					11:50	学習タイム			自由タイム 軽スポーツ	ひまわり タイム	13:00	昼 食 ・ 昼 休 み					13:30	通室報告・読書タイム					14:30	軽スポーツ	チャレンジ 登校	陶芸教室	ALT 茶道教室	チャレンジ 登校	15:30	清掃・帰りの会						帰 宅				
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日																																																																								
9:30	通 級 時 間																																																																												
9:40	朝 の 活 動																																																																												
10:00	朝 の 会																																																																												
10:50	ひまわり タイム	学 習 タイム																																																																											
11:00	休 み 時 間																																																																												
11:50	学習タイム			自由タイム 軽スポーツ	ひまわり タイム																																																																								
13:00	昼 食 ・ 昼 休 み																																																																												
13:30	通室報告・読書タイム																																																																												
14:30	軽スポーツ	チャレンジ 登校	陶芸教室	ALT 茶道教室	チャレンジ 登校																																																																								
15:30	清掃・帰りの会																																																																												
	帰 宅																																																																												
科目	10 款	1 項	2 目	目名称	事務局費	学校教育課																																																																							
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降																																																																							
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定																																																																							

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

281P

事業名	【拡充】 校庭芝生化事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
266万0				200万0	66万0
事業期間	平成25年度～			総事業費	

【事業目的】

平成25年度から第四小学校において校庭の芝生化に取り組んでおり、平成27年度においては、三会小学校の上の運動場(山側の運動場)の芝生化に取り組み、地域における多世代交流の場としての活用を図り、絆づくりと活力あるコミュニティ形成を目指します。

【事業概要】

実行委員会等地元住民が主体となり、芝生の育苗から運動場への植え込みや施肥、散水、芝刈り等の維持活動を行います。

《整備内容》

- 第四小学校:運動場芝生用スプリンクラー設置工事等
- 三会小学校(上の運動場):芝生植え付け整備等

スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年間行事	春休み ↔				夏休み ↔				冬休み ↔			春休み ↔
三会小		↔	↔									
ポット芝作り												
ポット芝育成												
グラウンド植込			↔									
施肥	ポット苗時に2回散布	月1回程度										
冬芝						播種 ↔						
水やりの目安	適時	適時	適時	毎日	毎日	毎日	適時					適時
芝刈りの目安	適時	適時	適時	適時	週1回	週1回	適時	適時	適時	適時	適時	適時
四小	施肥・水やり・芝刈りを適時実施											



四小植え込み作業の状況



四小芝生での運動会

科目	10款	2項	1目	目名称	学校管理費	教育総務課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	第四小学校芝生化 整備及び維持管理			第四小学校芝生化 維持管理 三会小学校芝生化 整備		第四小学校、三会小学校 芝生化維持管理 他校芝生化 検討

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

283P・289P

事業名	【継続】 学校司書配置事業					
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)					
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
917万3					917万3	
事業期間	平成16年度～			総事業費		
【事業目的】 読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、創造力を豊かなものにするなど、人生をより豊かに生きていくうえで欠くことができないものです。 そこで、児童・生徒や教職員に適切な情報提供を行うことができる「学校司書」を配置することで、学校図書館環境の整備を図り、児童・生徒の読書活動を推進します。						
【事業概要】 配置人数 14名（全小・中学校） 勤 務 週3日 （年間）123日程度 勤務時間 1日6時間 活動内容 ① 経営的活動 ・入室者数、貸出冊数、学習利用等の統計 ・図書ボランティアとの連携 ② 技術的活動 ・図書館資料の収集、分類、展示、修理・製本、点検及び廃棄、書架の管理 ③ 奉仕的活動 ・図書の貸出やレファレンスサービス、読みかたり、お話し会の実施 ・図書相談、学習資料の提供、広報活動 ④ 教育的活動 ・図書委員や図書館使用学級への援助 ・司書教諭や担任との連携						
【成果】 図書貸出冊数（年間1人平均）の推移						
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
小学校	76.9冊	75.3冊	87.0冊	98.1冊	130.1冊	
中学校	2.5冊	5.5冊	5.4冊	7.9冊	13.1冊	
科目	10款	2・3項	2目	目名称	教育振興費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

283P・289P

事業名		【継続】 学習支援員配置事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
946万0			270万0			676万0
事業期間		平成20年度～			総事業費	
【事業目的】 小・中学校において児童生徒の学力向上のために、学級担任及び教科担任等の補助として授業に入り、学習活動上のサポートを行います。 また、教育上特別の支援を必要とする障害のある児童生徒に対し、食事、排泄、教室の移動補助等、学校における日常生活動作の介助を行います。さらに、発達障害の児童生徒に対し、学習活動上のサポートを行ったりする「学習支援員」を配置し、障害に応じた適切な教育を実施します。						
【事業概要】 配置人数 15名（全小・中学校） 勤 務 週5日 年間175日 勤務時間 1日5時間 活動内容 ①児童生徒の学習活動の補助 ②基本的生活習慣確立のための日常生活の介助 ③発達障害の児童生徒に対する学習支援 ④学習活動、教室間移動等における介助 ⑤児童生徒の健康・安全確保関係 ⑥運動会、学習発表会、校外活動等の学校行事における介助 ⑦周囲の児童生徒の理解促進 ⑧支援方法等の打ち合わせ ⑨その他校長が指示する事項						
【成果】 平成26年度全国学力・学習状況調査の結果 小学校算数Aが、全国平均を超えました。 小学校算数Aを含み、8項目中5項目が全国平均との差を縮めることができました。 (数値は、島原市平均－全国平均) H25年度 小学校（算数A - 1.4 国語B - 5.4 算数B - 3.8） 中学校（国語A - 3.9 国語B - 5.6） H26年度 小学校（算数A + 0.6 国語B - 4.0 算数B - 2.5） 中学校（国語A - 1.9 国語B - 3.6） 縮めたポイント 小学校（算数A + 2.0 国語B + 1.4 算数B + 1.3） 中学校（国語A + 2.0 国語B + 2.0）						
科目	10款	2・3項	2目	目名称	教育振興費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	配置人数 14名 (全小・中学校)			上記事業を実施		引き続き実施予定

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

283P

事業名		【継続】 幼児ことばの教室設置事業														
当初予算額		財源内訳 (単位：千円)														
		国費	県費	地方債	その他	一般財源										
89万6						89万6										
事業期間		平成11年度～			総事業費											
【事業目的】 言葉に障害のある幼児に関する指導及び相談を行うことにより、障害の改善及び克服を図るとともに、心身の健やかな成長を目指します。																
【事業概要】 設置場所 島原市萩が丘二丁目5688番地（第二小学校内） 開設日時 週4日（火曜～金曜） 勤務時間 1日4時間 活動内容 指導員1名配置し、下図のような連携を図りながら指導・相談を行います。																
幼児ことばの教室（家庭の状況に応じて通室日・時刻を決定します） 指導 家庭（幼児の状況） ・正しく発音ができない（機能的構音障害） ・話し言葉の発達が遅れている（発達遅滞） ・口蓋裂により言葉の異常がある（器質的構音障害） ・難聴のために、言葉がはっきりしない（難聴） 相談 幼稚園 保育園 （気になる点を保護者や 幼児ことばの教室へ連絡） 気づき 理解・啓発																
【成果】																
<table><tr><td>平成24年度</td><td>平成25年度</td></tr><tr><td>教育相談 19件</td><td>教育相談 16件</td></tr><tr><td>入室児 16名（継続 4名）</td><td>入室児 18名（継続 5名）</td></tr><tr><td>退室児 11名</td><td>退室児 15名</td></tr><tr><td>継続児 5名</td><td>継続児 3名</td></tr></table>							平成24年度	平成25年度	教育相談 19件	教育相談 16件	入室児 16名（継続 4名）	入室児 18名（継続 5名）	退室児 11名	退室児 15名	継続児 5名	継続児 3名
平成24年度	平成25年度															
教育相談 19件	教育相談 16件															
入室児 16名（継続 4名）	入室児 18名（継続 5名）															
退室児 11名	退室児 15名															
継続児 5名	継続児 3名															
科目	10款	2項	2目	目名称	教育振興費	学校教育課										
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降										
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定										

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

285P・293P

事業名	【継続】 小・中学校就学援助事業					
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)					
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
4,579万2	12万9				4,566万3	
事業期間				総事業費		
【事業目的】						
小学校及び中学校に在学する児童生徒の学用品費や給食費などについて、経済的な理由により困らている家庭に対し、就学援助の制度により支援することで、健康で学びに専念できる環境(学校、家庭)を充実させ、将来を担うこども達の健全な「人づくり」を目指します。						
【事業概要】						
援助を受けられる費用						
1 学用品・通学用品費(全員) 2 新入学用品費(新1年生のみ) 3 社会科見学活動費(参加する場合) 4 校外活動費(宿泊学習)(参加する場合) 5 修学旅行費(参加する場合) 6 学校給食費(全員) 7 通 学 費(公共交通機関を利用する場合) 8 医 療 費 学校から治療を指示されて、 トラコーマ、結膜炎、白せん、かいせん、 膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎、アデノイド、 う歯、寄生虫病の治療をする場合						
認定者数及び認定率の推移						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
認定者数 (年度末)	小学校	392 人	355 人	337 人	304 人	
	中学校	243 人	263 人	264 人	258 人	
	合計	635 人	618 人	601 人	562 人	
認定率 (年度末)	小学校	14.99%	14.15%	13.74%	12.93%	
	中学校	17.17%	18.51%	18.88%	18.28%	
	合計	15.76%	15.73%	15.61%	14.94%	
(H26.12末現在)						
科目	10 款	2・3 項	2 目	目 名 称	教育振興費	教育総務課
事業計画	前 年 度 ま で			今 年 度		来 年 度 以 降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

285P・293P

事業名	【継続】 小・中学校施設整備事業					
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)					
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
1億2,230万0			5,590万0		6,640万0	
事業期間				総事業費		
【事業目的】						
学校は、児童生徒が一日の大半を過ごす教育施設であり、学校教育を進める上で安全上、保健衛生上、指導上その他の学校教育の場として適切な環境を確保することとします。						
【事業概要】						
学校施設の営繕・管理について、各小・中学校において、現場の調査確認を行い危険性・緊急性・必要性等を考慮して計画的に実施します。 《主な工事の概要》						
	工事名称	工事概要				
小学校	第五小学校屋上防水改修工事	屋上防水シート老朽化の影響により、一部のシートが剥がれ雨漏りが発生していたため、屋上防水を行います。				
	第五小学校受変電設備改修工事	老朽化に伴い第五小学校受変電設備を新規に取替え、受変電設備に関連する設備も合わせて取替えます。				
	三会小学校旧校舎トイレ改修工事	旧校舎の男女共同となっているトイレを男女別に区分し、悪臭も発生していることから便器等も全て取り替え教育環境の充実を図ります。なお、便器については一部洋式化を行います。				
	大三東小学校プール改修工事	大プール、小プールとも、老朽化により塗装が剥げだし、鋭利に剥けている箇所が何箇所にもわたって目立っています。また、塗装仕上げ下のコンクリート躯体がひび割れている状況にあるため、安全で快適に泳げるようにシート防水で対応します。				
中学校	第二中学校第3棟屋上防水改修工事	第二中学校校舎3棟全てにおいて、屋上防水シート老朽化の影響により雨漏りが発生しているため、年次計画により、各棟の改修工事を実施します。平成27年度は特に雨漏りがひどい第3棟を実施し、他の2棟についても来年度以降年次計画的に実施することとしています。				
科目	10 款	2・3 項	3 目	目名称	学校整備費	教育総務課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	施設整備を計画的に実施			施設整備を計画的に実施		引き続き計画的に実施

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

285P・293P

事業名	【継続】 小・中学校非構造部材耐震化事業（体育館）				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
7億1,365万3	1億9,755万4		5億610万0		999万9
事業期間	平成25年度～平成27年度 (複数年度事業)			総事業費	14億876万0

【事業目的】

小・中学校施設は、多くの児童生徒等が一日の大半を過ごす学習、生活等の場であるとともに、災害時には防災拠点の役割を果たすため、安全を確保する必要があります。

平成24年度には、全ての小・中学校の耐震補強工事が長崎県下の市としては最も早く完了しています。

平成25年度からは、3ヶ年計画で体育館の天井部材(天井・ライト等)の落下防止対策等をはじめとした非構造部材の耐震化に取り組んでおり、平成27年度には全ての小・中学校体育館の非構造部材耐震化工事が完了することになります。

【事業概要】

《事業期間》 平成25～27年度

《工事内容》 体育館非構造部材耐震化工事

- ・天井ネットの設置(照明補強含む)
- ・内壁改修(設備補強含む) ・窓改修 ・外壁改修
- ・その他(床改修、屋根塗装)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
工 程	非構造部材耐震化の「設計」 小学校 4校 中学校 3校	非構造部材耐震化の「工事」 小学校 4校 中学校 3校	
		非構造部材耐震化の「設計」 小学校 5校 中学校 2校	非構造部材耐震化の「工事」 小学校 5校 中学校 2校

天井ネットの設置(照明補強含む)概要



木毛板落下防止ネットの取付



照明器具落下防止

科目	10 款	2・3 項	3 目	目名称	学校整備費	教育総務課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	【設計】全小中学校 【工事】 (小学校)五小、三会小、 大三東小、湯江小 (中学校)二中、三中、三会中			【工事】 (小学校)一小、二小、三小、 四小、高野小 (中学校)一中、有中		—

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

289P

事業名		【継続】 心の教室相談員配置事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
357万3						357万3
事業期間		平成10年度～			総事業費	
【事業目的】 中学校において、生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者を生徒の身近に配置し、生徒が心のゆとりを持てるような環境を提供するため、全中学校に「心の教室相談員」を配置し、生徒や保護者の悩みや不安を聞くなどの相談活動を実施します。						
【事業概要】 《事業主体》 島原市 《事業概要》 配置人数 5名（全中学校に各1名） 勤務時間 3校 週4日 1日5時間（第一・第二・有明中学校） 2校 週2日 1日4時間（第三・三会中学校） 活動内容 ①生徒の悩み相談や話し相手、家庭訪問等を実施し、学校における教育相談を行います。 また、生徒のみならず、保護者との関わりを含めた相談活動の実践に努めます。 不登校ぎみの生徒については、特に電話等を活用した家庭との連携を密にした相談活動を目指します。 ②地域における情報収集、地域と学校の連携及び支援を行います。 ③その他、学校の教育活動の支援を行います。						
【成果】 より多くの子どもたちの悩みに対応できたかどうかは、重要な相談員としての成果指標です。そのため、相談数を成果の目標としてあげております。 〔相談件数〕：1, 145件（H26年12月末現在） 〔内 容〕：いじめ、不登校、友人関係、異性関係、家族問題、身体健康、子育て、非行、学習・進路、教師との関係等です。						
科目	10 款	3 項	2 目	目名称	教育振興費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	上記事業を実施			上記事業を実施		引き続き実施予定

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

305P

事業名	【拡充・人口減少対策】 放課後子ども教室推進事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
440万3		172万5			267万8
事業期間	平成20年度～			総事業費	

【事業目的】

(1) 児童の居場所づくり (2) 児童に『自学の習慣』を身につけさせ、併せて学力向上を目指す (3) 子育てのしやすいまちづくり、の目的で行います。

【事業概要】

事業名	稽古館	寺子屋・武家屋敷	スクールキッズ	放課後子ども学習室
時期	毎週火曜	毎週月曜	夏休み2週目	平日
時刻	15:30～17:00	15:45～16:15	9:00～12:00	約1.5h
場所	一小	武家屋敷	有明・三会・森岳・白山公民館	市内全小学校、三会中
内容	古典の学習	論語の素読	自学	自学
講師	社会教育指導員	社会教育指導員	退職教員	退職教員
参加見込数	15名	15名	80名	270名



← 稽古館



→ スクールキッズ



← 寺子屋・武家屋敷



→ 放課後子ども学習室

科目	10 款	4 項	1 目	目名称	社会教育総務費	社会教育課
	前年度まで			今年度		来年度以降
事業計画	「稽古館」1か所 「寺子屋・武家屋敷」1か所 「スクールキッズ」2か所 「放課後子ども学習室」1か所			「稽古館」1か所 「寺子屋・武家屋敷」1か所 「スクールキッズ」4か所 「放課後子ども学習室」10か所		「スクールキッズ」「放課後子ども学習室」を拡大します。

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

327P

事業名		【新規】 小学校フッ化物洗口推進事業				
当初予算額		財 源 内 訳 (単位：千円)				
		国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
24万8			16万5			8万3
事業期間		平成27年度～			総事業費	
【事業目的】						
島原市は、むし歯を持つ子どもとそうでない子どもの二極化がみられ、子どもの年齢が上がるにつれてむし歯の本数が増える現状にあります。また、12歳児の一人当たりのむし歯の本数は長崎県内でも高い順位であることから、家庭などの環境に関わらず、平等に子どものむし歯予防が実践できる集団によるフッ化物洗口を小学校で導入し、むし歯予防を定着させ、市内の子どものむし歯の低減を図ることを目的とします。						
【事業概要】						
実施対象	小学校1～6年生の希望者 (平成27年度の実施予定校は、一小・三小・湯江小の3校。 3校の全児童が希望した場合の実施人数は約1000名。)					
実施方法	フッ化物洗口液10mLで、1分間「ぶくぶくうがい」をします。 使用薬剤…ミラノール顆粒11%					
実施日時	週1回(年間42週)					
必要物	薬剤(ミラノール)、紙コップ、プッシュボトル					
必要物	薬剤(ミラノール)、紙コップ、プッシュボトル					
費用	薬剤					
	1人分(1回)のフッ化物洗口水溶液 10mL					
	全体での必要量(1回分) 101包					
	1包の値段 約35円					
	1回にかかる費用 35円×101包=3,535円					
	1年間にかかる費用 3,535円×42週=148,470円					
費用	紙コップ					
	年間で使用するコップ数 1000個×42週=42,000個					
	年間でかかる費用 1.5円×42,000個=63,000円					
費用	プッシュボトル					
	必要数 40学級×2個=80個					
	年間でかかる費用 450円×80個=36,000円					
【本市の実態】						
○平成25年度 12歳児の一人平均う歯数						
全国平均…1.05本 県平均…1.18本 島原市…1.43本						
【今後の見通し】						
第一期試行期間(H27.4～H30.3) 第二期試行期間(H30.4～H33.3)						
費用、補助の有無、効果、参加率を学校、保護者と協議をし、継続を決定します。						
科目	10款	5項	1目	目名称	保健体育総務費	学校教育課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	-			上記事業を実施		引き続き実施予定

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

329P

事業名	【新規】 ジュニアスポーツ振興事業				
当初予算額	財 源 内 訳 (単位：千円)				
	国 費	県 費	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
169万2				25万0	144万2
事業期間	平成27年度～			総事業費	

【事業目的】

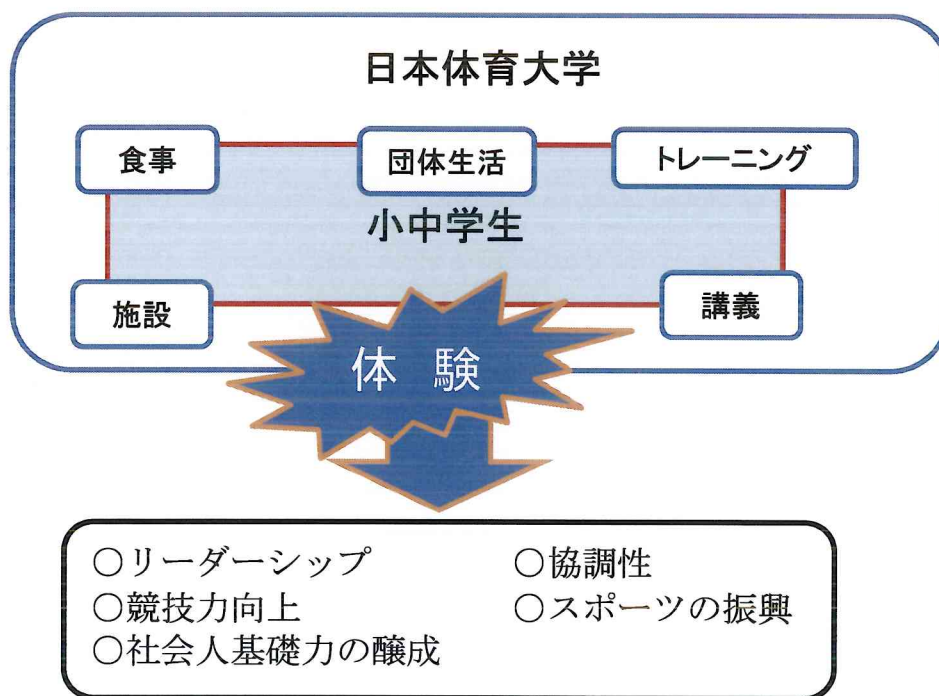
45年ぶりの国体の貴重な経験・財産を活かし、本市のジュニアスポーツの充実を図るため、トップレベルの指導者や選手がいる大学と協定を結び、小・中学生を大学に派遣し、トップレベルの指導者から講義や実技指導を受けることにより、児童生徒の意識の高揚を図り、さらなるスポーツの振興や競技力の向上に努めます。

【事業概要】

日本体育大学と協定を結び、相互の施設の利用や指導者の派遣などの交流事業を行います。

【例】

- ・オリンピックの意義・歴史の学習（平和学習）
- ・近代的な施設による体験学習（意識の高揚）
- ・有名な選手や指導者からの実技学習（技術力の向上）
- ・学生との交流による社会学習（意識の高揚）
- ・専門教授の招聘事業講演（指導者向け、児童・生徒向け講演等）



科目	10 款	5 項	2 目	目名称	スポーツ振興費	スポーツ課
	前年度まで			今年度		来年度以降
事業計画	—			小中学生を日本体育大学へ受け入れてもらい体験学習を行います。 ・指導者の招聘事業		小中学生を日本体育大学へ受け入れてもらい体験学習を行います。 ・指導者の招聘事業

6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

当初予算書

329P

事業名		【継続】 「夢の教室」公演事業				
当初予算額		財源内訳 (単位：千円)				
		国費	県費	地方債	その他 一般財源	
312万7					312万7	
事業期間		平成26年度～			総事業費	
【事業目的】 スポーツ選手とそのOB・OGが、夢を持つことの素晴らしさや夢に向かって努力することの大切さなどを子どもたちと語り合う「夢の教室」を開催することで、子どもの情操教育の充実を図ることを目的とします。						
【事業概要】 「夢の教室」公演事業 主 催 島原市、公益財団法人日本サッカー協会 対 象 島原市内全小学校第5学年						
「カリキュラムの内容」 小学校の正規の授業2時間（90分間）を利用して行います。 ●【前半】 ゲームの時間（35分） 体育館で、体を動かしながら、グループで一つの目的を達成するゲームや競争を通じて、目的のために協力すること、相手を思いやるころ、フェアプレー精神を、実技の中で気付いてもらう時間です。 ①自己紹介（5分） ②ウォーミングアップ（5分） ③サブゲーム（10分） ④メインゲーム&まとめ（15分） （※夢先生の専門競技をするわけではありません。） ●【後半】 トークの時間（55分） 夢先生の体験談をもとに、児童とともに夢について語り合う時間です。 ①夢先生の夢トーク（35分） ②みんなの夢（15分） ③エンディング（5分）						
 						
科目	10 款	5 項	2 目	目名称	スポーツ振興費	スポーツ課
事業計画	前年度まで			今年度		来年度以降
	市内小学校第5学年 全クラス実施			市内小学校第5学年 全クラス実施		市内小学校第5学年 全クラス実施予定